

LANケーブル1本で、 高画質監視をシンプルに。

通信+給電をまとめる4ポートPoE。小規模施設のIPカメラ導入に。

IPS-NVR6104-POE

4ch PoE内蔵・AI対応 ネットワークビデオレコーダー

4CH / 4 PoE

対応IPカメラ4台へLANで通信+給電

12MP INPUT / 4K HDMI

最大12MP入力・4Kモニター出力



製品写真

接続の基本：PoE内蔵で機器構成をすっきり。

PoE対応IPカメラ ×4

LANケーブル：映像+電源



NVR6104-POE

4 PoE・録画・SMD Plus



モニター・遠隔確認

HDMI / VGA・スマホ

IEEE 802.3af/at：合計最大36W / 1ポート最大25.5W。

各カメラの消費電力と合計を確認。遠隔確認にはネットワーク設定が必要。

店舗・事務所・住宅の、4台までの監視に。

01 給電と配線をまとめる

4ポートPoEを本体に内蔵。

対応構成なら別途PoEスイッチを省略可能。

02 人物・車両を中心に確認

NVR本体AIで4ch SMD Plusに対応。

木の揺れなどの不要なアラームを低減。

03 保存日数に合わせて容量を選ぶ

SATA HDD 1台・最大20TBに対応。

HDDはオプション。Smart H.265+等に対応。

04 カメラAIと連携して活用

境界保護・顔関連・人数カウント等。

各機能に対応するAIカメラが必要。

※ 最大入力解像度・表示能力・AI機能にはそれぞれ条件があります。詳しくは裏面をご確認ください。

NVR本体のAIと、カメラAIを使い分ける。

NVR本体AI / SMD Plusで人物・車両を選別

レコーダー側で動体検知の対象を人物・車両に分類。4ch対応。
防犯上確認したい対象に絞り、日々のイベント確認を効率化。

カメラAI / 対応カメラの解析情報を活用

境界保護は対応AIカメラで4ch。顔検出・顔認識、SMD等にも連携。
人数カウント・ステレオ解析・ヒートマップは、該当機能に対応するカメラが必要。

録画確認 / 同じ時間軸で、最大4chを再生

通常・動体検知・インテリジェント・アラーム録画に対応。
Instant / General / Event / Tag / Smart Playbackで目的の場面を確認。

イベント・日時を選択



最大4chを再生



場面を確認

高解像度入力と、表示・再生能力は別の仕様

最大12MP入力 / AI無効時の最大デコード：4 × 4MP@30fps相当。

※ AI利用状況・解像度・フレームレートでデコード能力が変わります。接続構成に合わせて確認。

導入前に確認したい主な仕様

入力・PoE	IP 4ch・最大12MP / PoE 4ポート・802.3af/at・10/100Mbps
給電・帯域	PoE合計36W・各25.5W / 入力80・録画80・出力60Mbps
映像出力・再生	HDMI ×1：最大3840×2160 / VGA ×1 / 1・4画面・最大4ch再生
録画・ストレージ	SATA HDD ×1・最大20TB（オプション） / Smart H.265+等
音声・USB・通信	RCA入力1・出力1 / USB 2.0 ×2 / LAN 10/100Mbps ×1
互換性・遠隔確認	ONVIF T・S・G / iOS・Android / カメラAIは対応機種で利用
電源・本体	DC53V / 1.22A / 260 × 232.5 × 47.6mm・約0.87kg（HDD除く）

※ PoE給電は各ポート上限と全体上限の両方を満たす必要があります。カメラの最大消費電力をご確認ください。

※ HDD容量は録画台数・画質・ビットレート・保存日数に合わせて選択。録画日数は設定・映像内容で変動します。

※ カメラAIは該当機能への対応と互換性が必要です。AI・デコード・接続帯域の条件は導入前にご確認ください。

※ 図は構成・操作のイメージです。記載内容は2026年10月確認。製品仕様は変更される場合があります。

お問い合わせは当店まで

4台のIP監視 × PoE × AI連携

IPS-NVR6104-POE